

日体大だましーい

東京都同窓会会報
第 11 号
平成 25 年 10 月 1 日発行

オリンピック・パラリンピック東京開催決定

副会長

小橋川和子

さあー いよいよ我々の活躍の舞台が開かれました！

待ちに待った東京での開催おめでとう！
どれほど心待ちにしていたことか。スポーツを愛好された我が同窓は、日本中で鼓舞されたことでしょう。

さて、国際オリンピック委員会のロゲ会長が二〇二〇年夏季五輪・パラリンピック開催都市「Tokyo」を読み上げた瞬間五六年ぶりに東京に聖火が走ることとなった。日本社会に一条の光を放った瞬間であった。九年前に招致できずその後、日本中が一丸となって日本を元気にしたいとの国民の強い思いが、八九%の国民が今回の招致を望んでいた結果の数字となった。

日本人が待ちに待った東京オリンピック・パラリンピックが七年後の開催となった。招致委員会のそれぞれが熱弁をふるい日本人の心を訴えた。トップバッターのパラリンピック走り幅跳び代表の佐藤真海さんの流暢な英語のスピーチとあの明るさは、誰もが心惹かれる場面であった。後日談を聞くと佐藤さんは、大学進学後右膝下を骨肉腫で失った。つらい経験を乗り越えられたのは仲間たちの励ましと、スポーツを通じて強い自分を築いていたあかしとして、今の自分があるとスピーチした。この姿に日本中が励まされ、多くの悲しみと苦しみの中からつかんだ生きる力であった。

そもそも、オリンピックは、近代オリンピックの父ピエール・ド・クーベルタンがスポーツによる青少年の育成と国際相互理解とを目的に提唱したことから始まった。その根

幹は、イギリスのパブリックスクールの視察を行った折、スポーツに取り組む若者の姿に感銘しスポーツの大切さ、とりわけ学校教育の重要性に気付いた。当時、知育重視の母国フランスにも体育の導入とスポーツの振興が必要だと考えオリンピックの復興を志した。この時クーベルタンは三三歳の若さであった。

今七年後の開催に向け急ピッチで準備が始まっている。政府はスポーツ庁を創設し東京都と地方自治体、民間ボランティア等の力を結集しスポーツ関連の担当部局を一つにまとめていく狙いであり、大きなうねりを起こしていくことになるだろう。

さて、東京五輪開催を盛り上げていくために欠かせないのが日本選手の活躍である。七年後の主役は現在の中・高校生である。本陣東京都同窓会も母校発展に寄与するチャンスがやってきました。日体大同窓生が現場でどのように係っていきけるのか。日々現場で活躍している同窓がスクラムを組んで、七年後のオリンピック・パラリンピック開催に向けて「日体大ここにあり！」を日本社会に示してくれることを願ってやみません。

情報発信

《教育実習巡回指導終わる》

今年も間もなく後期の教育実習が終わろうとしています。二四三名の実習生を受け入れてくださった各校の先生方に厚く御礼申し上げます。また、東京都の特別巡回講師(管理職経験者)をお引き受けくださいました四八名の先生方へ深く感謝申し上げます。

《後輩への支援》

今年も、「日体大同窓生のための同窓生による」教員採用選考試験対策講座を実施しました。六月の土・日曜日を活用して、日本体育大学世田谷深沢校舎にて管理職経験者十八名の先生のもと行いました。在校生・卒業生合計十九名の参加者はみな熱心に受講していました。来年度も実施予定です。現在非常勤講師の方や教員を希望している本学の卒業生がお近くにいらつしやいましたら声かけてください。受講希望の連絡先は東京・世田谷キャンパス学生支援センターです。

☎ 03・5706・0905

《ゲストハウスが完成しました》

日本体育大学深沢校舎近くに平成二五年九月に三階建てのゲストハウス(収容人員最大四十名)が完成しました。OB・OGのご利用が可能です。宿泊代一泊二五〇〇円(寝具代込み)残念ながら食堂はございません。ご利用に当たっては日本体育大学の施設課にご連絡ください。

後輩が頑張っています

《国体の開会式に花》

東京都で54年ぶりに開催された9月28日の国体の開会式(味の素スタジアム)で日体生2600名が「エッサッサー」を披露

《第51回 体育研究発表実演会》

・日時 平成25年11月14日(木) 18:00～

・テーマ **獅子吼**

・場所 横浜アリーナ

・実演 集団行動実演

今年も集団行動の練習にがんばっています！

2年ごとに開催される体育研究発表実演会に向け、今回も年度当初より全学年から希望者を募り集団行動選考会を実施。選考を通過した学生が猛特訓をしています。思いは様々ですが練習を通じて「*今の自分を超越の自分になりたい *自分を改革したい *何事にもくじけない・あきらめない強い自分を目指して *学生時代の良き思い出作り」に等後輩は発表会に向け懸命に取り組んでいます。 **乞うご期待！**

